



「アセットマネジメントサービス」および 「スマート保守支援サービス」の実証

実証内容	東急建設の相模原蓄電所において、関西電力が蓄電池システムのマネジメントや保守支援のサービスを試験的に導入しデータを取得。その後、東芝エネルギーシステムズが蓄電池を分析・評価し、蓄電池運用の知見獲得およびサービスの有用性検証を行う。
実証期間	2024年7月29日から1年間（予定）
実証場所	相模原蓄電所（東急建設）

運用



相模原蓄電所の運用



運用開始：2024年7月
出力：1,999 kW
容量：4,064 kWh

データ取得



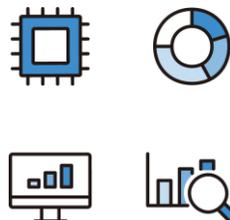
劣化診断に必要な
データ取得



分析・評価

TOSHIBA

劣化診断技術を用いた
蓄電池の分析・評価
(充電曲線解析法※)



アセマネ・保守支援



アセットマネジメントサービス

- ✓ 電池診断技術を活用し、運用中の電池状態をレポート
- ✓ 電池状態を踏まえた保守運用に資するアドバイス

スマート保守支援サービス

- ✓ 蓄電池システムの常時監視
- ✓ 異常発生時の即時連絡
- ✓ 運転データの取得